

令和3年度 第2回

杉並区区政モニターアンケート
「バリアフリーに関する意識」について

集計結果報告書



令和3年9月実施

杉並区総務部区政相談課

「バリアフリーに関する意識」について

調査の概要

1 調査の目的

杉並区では、ユニバーサルデザインの考え方に基づき、誰もがどこでも自由に暮らしやすいまちづくりの実現を目指すため、平成25年度に杉並区バリアフリー基本構想（以下、「バリアフリー基本構想」という。）を策定し、バリアフリー化の推進に取り組んでまいりました。

このバリアフリー基本構想は、令和3年度が目標年次（終了年次）になることから、今後策定を予定している、杉並区総合計画・実行計画及びまちづくり基本方針との整合性を図るとともに、令和2年5月に改正された「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」を踏まえ、改定を予定しています。

そこで、バリアフリー化をさらに進めていくにあたり、バリアフリーに関する意識について、区政モニターの皆さまにアンケート調査を実施しました。

2 調査期間

令和3年9月9日～9月22日

3 対象者（区政モニター）

197 人

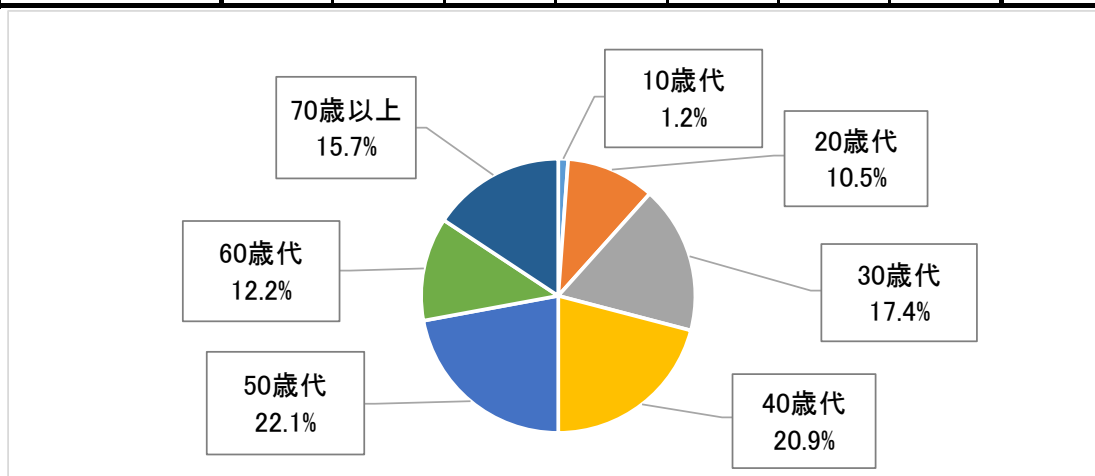
4 回答者数

172 人(=n) 回答率 87.3%

5 回答者構成

単位：人

〈年代別構成〉	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
合計	2	18	30	36	38	21	27	172
割合	1.2%	10.5%	17.4%	20.9%	22.1%	12.2%	15.7%	100%



6 集計結果の表示について

- (1) 各項の初めにあるnは、回答者数を表しています。
- (2) 百分率は、小数第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。

◆基本事項についてお聞きします。

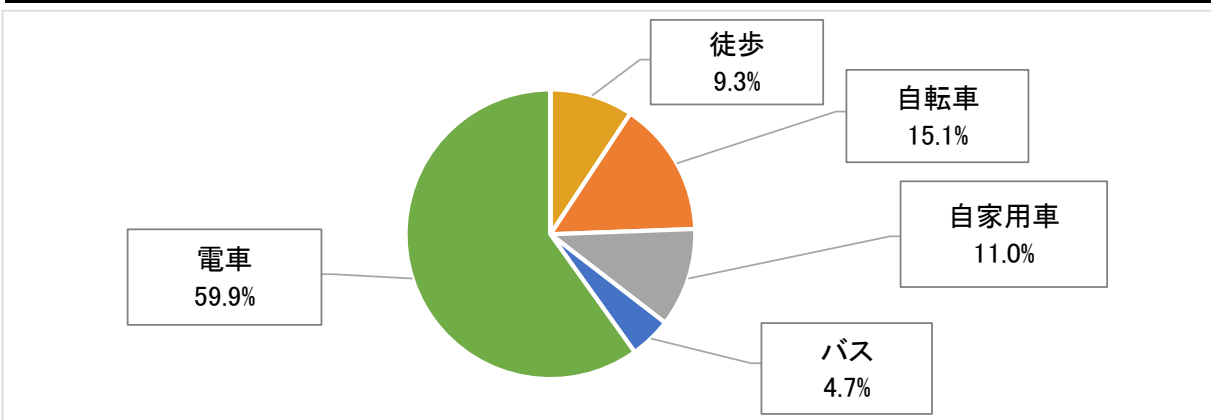
問1 あなたの年齢は次のうちのどれですか。

※問1の結果については、上記「5 回答者構成」のとおり

◆交通手段について

問2 あなたが日頃、利用している交通手段で最も移動距離が長いものは何ですか。(〇は1つ)

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
徒歩	16	9.3%	1	5	8	2
自転車	26	15.1%	1	12	8	5
自家用車	19	11.0%	0	8	8	3
バイク	0	0.0%	0	0	0	0
バス	8	4.7%	1	2	1	4
電車	103	59.9%	17	39	34	13
タクシー	0	0.0%	0	0	0	0
その他	0	0.0%	0	0	0	0
合計	172	100%	20	66	59	27

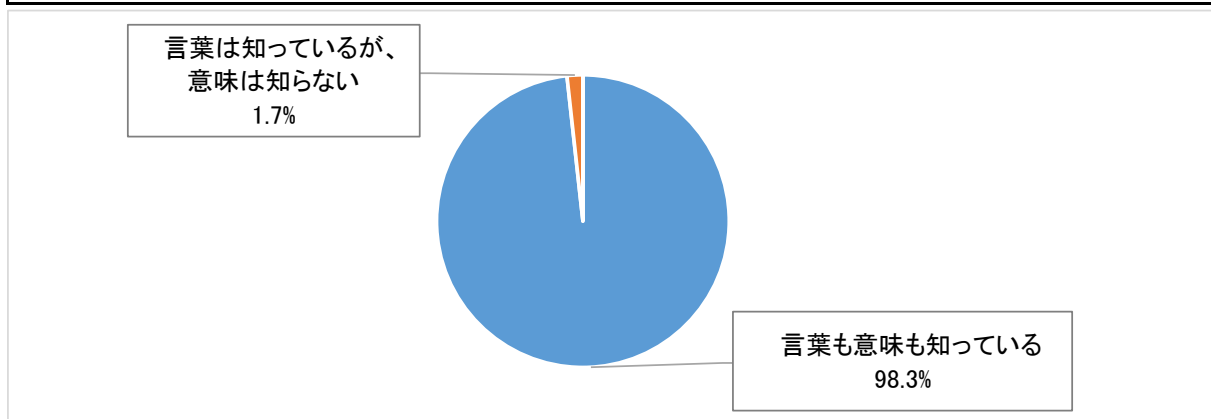


◆言葉の意味や理解について

問3 あなたは※バリアフリーという言葉とその意味を知っていますか。(〇は1つ)

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
言葉も意味も知っている	169	98.3%	20	64	58	27
言葉は知っているが、意味は知らない	3	1.7%	0	2	1	0
言葉は知らないが、意味は知っている	0	0.0%	0	0	0	0
言葉も意味も知らない	0	0.0%	0	0	0	0
合計	172	100%	20	66	59	27

※バリアフリーとは、世の中に存在する物理的、社会的、制度的、心理的な障壁(バリア)、情報面での障壁などを取り払い、障害者・高齢者・妊婦等が不便なく暮らすことができるようにするという考え方です。

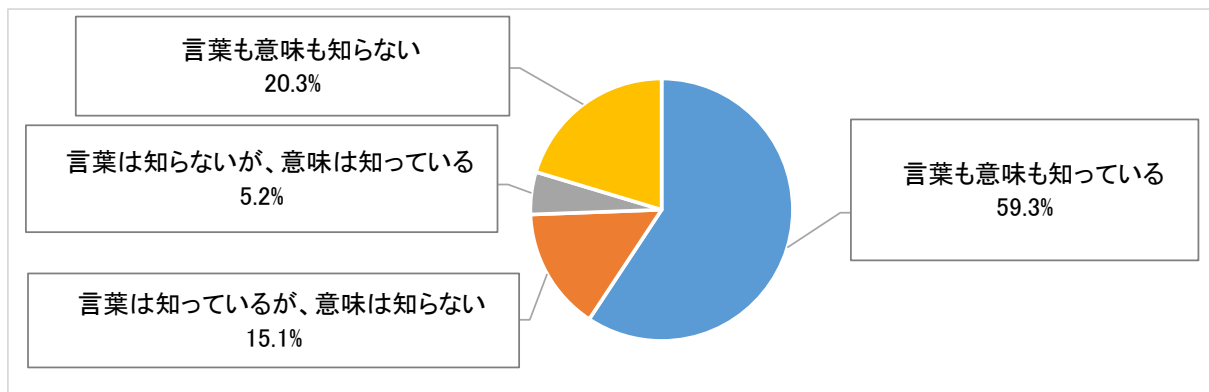


問4 あなたは※心のバリアフリーという言葉とその意味を知っていますか。(○は1つ)

n=172

	計	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上	
言葉も意味も知っている	102	59.3%	8	35	41	18
言葉は知っているが、意味は知らない	26	15.1%	4	12	5	5
言葉は知らないが、意味は知っている	9	5.2%	0	4	3	2
言葉も意味も知らない	35	20.3%	8	15	10	2
合計	172	100%	20	66	59	27

※心のバリアフリーとは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです。

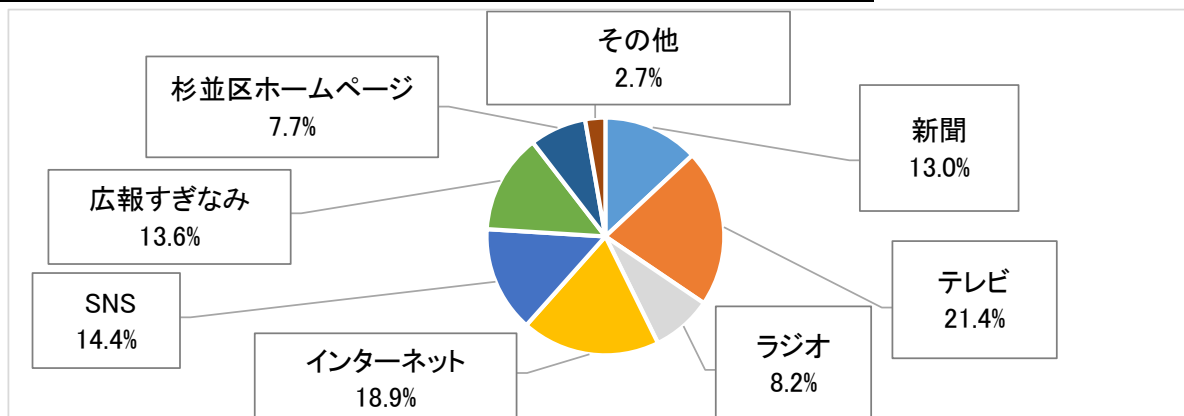


問5 あなたは心のバリアフリーの周知に関し、どのような情報手段が適していると思いますか。(○はいくつでも)

n=172

	計	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上	
新聞	76	44.2%	5	18	31	22
テレビ	125	72.7%	13	48	44	20
ラジオ	48	27.9%	3	19	17	9
インターネット	110	64.0%	14	46	36	14
SNS	84	48.8%	15	40	24	5
広報すぎなみ	79	45.9%	2	26	32	19
杉並区ホームページ	45	26.2%	4	17	17	7
その他	16	9.3%	1	5	7	3

その他・・・学校教育の場での周知、高齢者施設での周知、ポスター、ちらし

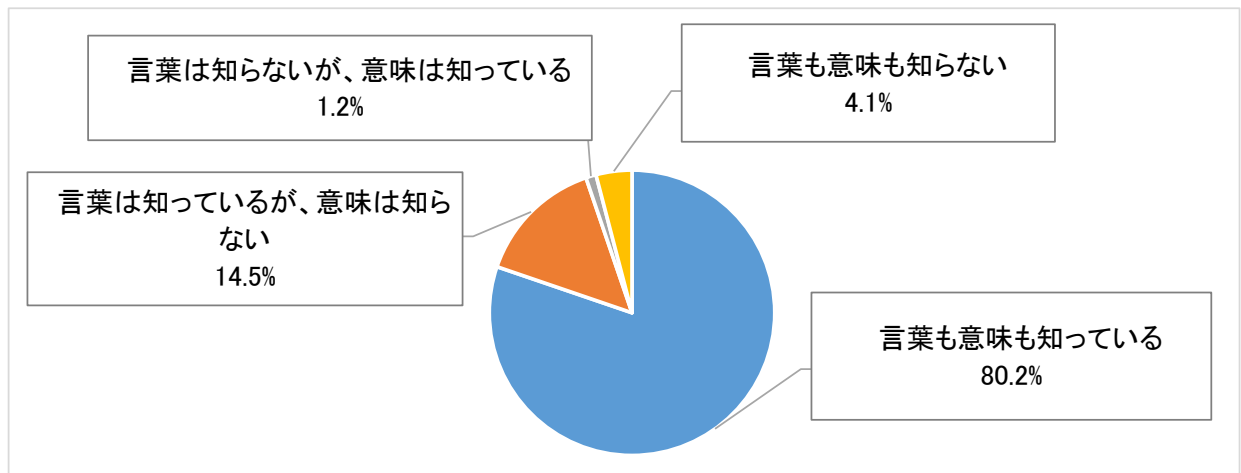


問6 あなたは※ユニバーサルデザインという言葉とその意味を知っていますか。(○は1つ)

n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
言葉も意味も知っている	138	80.2%	19	55	47	17
言葉は知っているが、意味は知らない	25	14.5%	1	9	8	7
言葉は知らないが、意味は知っている	2	1.2%	0	0	0	2
言葉も意味も知らない	7	4.1%	0	2	4	1
合計	172	100%	20	66	59	27

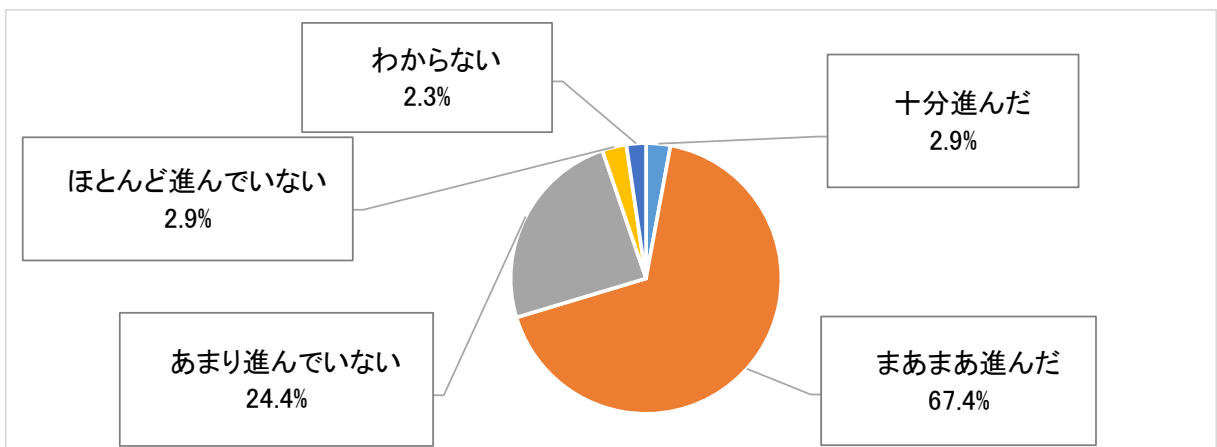
※ユニバーサルデザインとは、年齢、性別、障害の有無にかかわらず、人々が製品や施設、生活環境等を利用しやすいよう、はじめからデザインする考え方です。段差が生じないようにフロアを設計すること、また、最初からスロープやエレベーターを設置することはその一例です。



問7 あなたが日常生活や社会生活を送るうえで、ここ10年程の間でどの程度バリアフリーやユニバーサルデザインが進んだと思いますか。(○は1つ)

n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
十分進んだ	5	2.9%	0	1	2	2
まあまあ進んだ	116	67.4%	13	50	36	17
あまり進んでいない	42	24.4%	4	13	17	8
ほとんど進んでいない	5	2.9%	1	1	3	0
わからない	4	2.3%	2	1	1	0
合計	172	100%	20	66	59	27



問8 あなたは、次の施設(建築物)について、今後、特にどの施設を重点的にバリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れていくことが必要だと思いますか。(〇は上位から3つ)

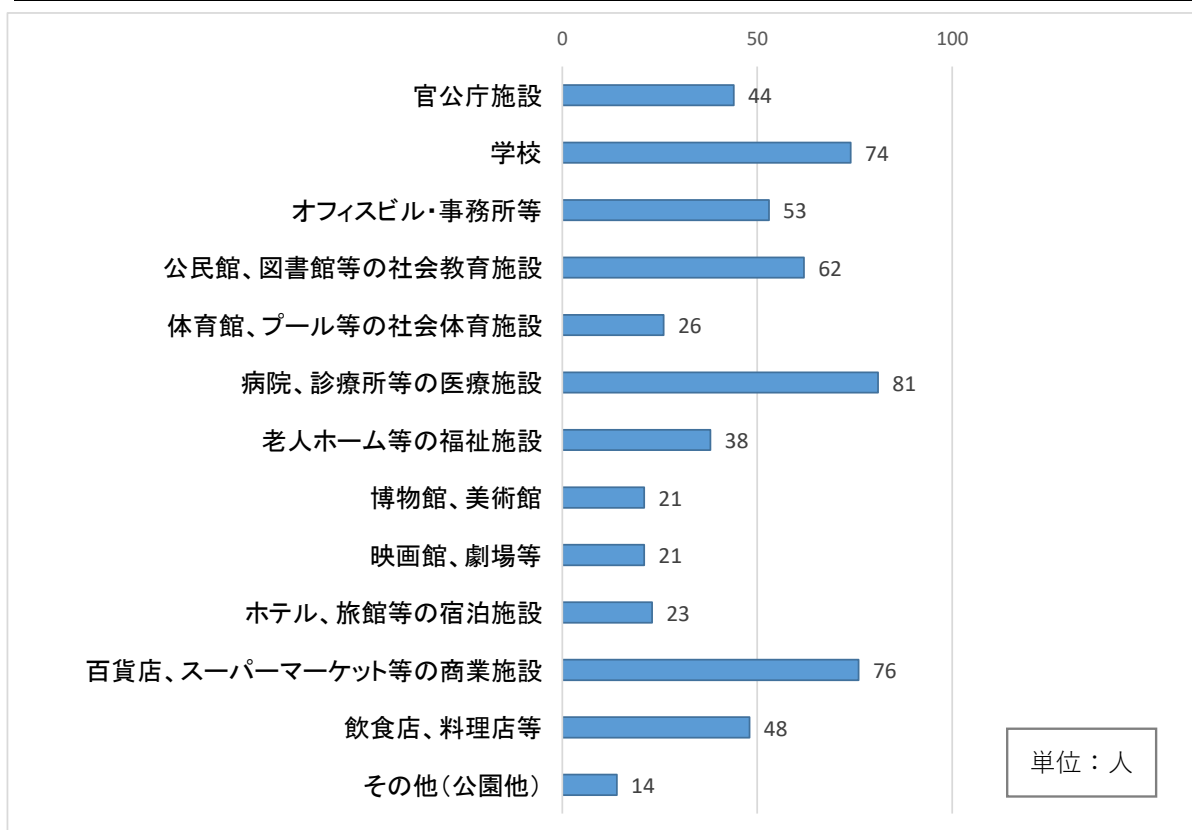
n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
官公庁施設	44	25.6%	4	14	16	10
学校	74	43.0%	10	35	24	5
オフィスビル・事務所等	53	30.8%	8	29	14	2
公民館、図書館等の社会教育施設	62	36.0%	8	16	22	16
体育館、プール等の社会体育施設	26	15.1%	3	11	9	3
病院、診療所等の医療施設	81	47.1%	6	29	28	18
老人ホーム等の福祉施設	38	22.1%	5	18	9	6
博物館、美術館	21	12.2%	3	11	5	2
映画館、劇場等	21	12.2%	3	10	8	0
ホテル、旅館等の宿泊施設	23	13.4%	2	11	8	2
百貨店、スーパーマーケット等の商業施設	76	44.2%	6	35	28	7
飲食店、料理店等	48	27.9%	3	26	14	5
その他(公園他)	14	8.1%	1	0	9	4

その他・・・

・コミュニティ単位で、まちづくりについて市民相互に話し合う機会を設け、そこで生活の場でのバリアフリーやユニバーサルデザインの在り方を協議し合意形成していくことが重要と考えます。地域ごとに生活環境、市民の意識や生活様式が異なるのですから。

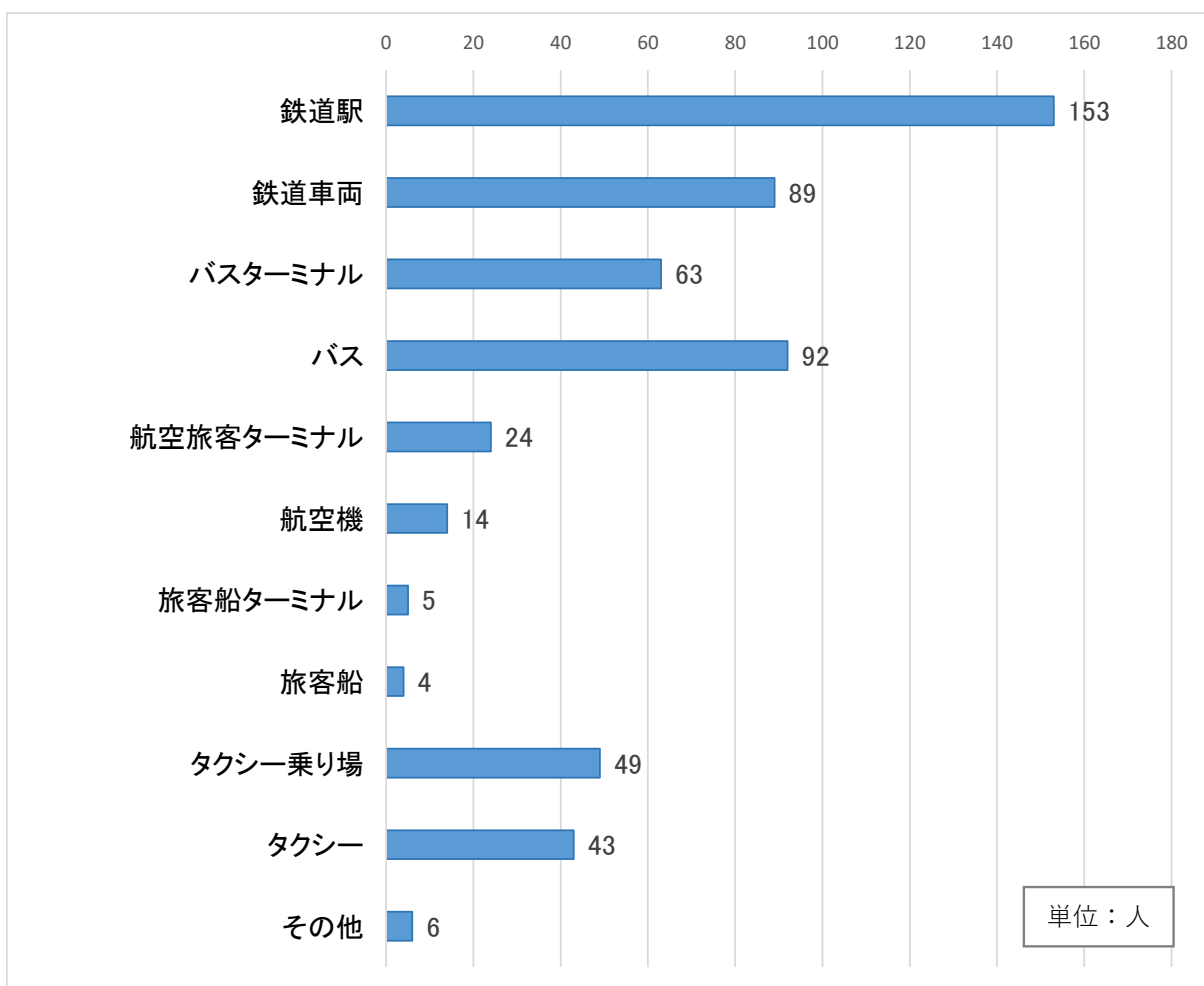
・施設のバリアフリー化は地域間の格差がひどいが、それは各自治体の体力次第なのでやむをえない。その場に居合わせた人々がバリアフリーを担う意識を自然に持てるような教育が必要。



問9 あなたは、今後、特にどの交通機関にバリアフリーやユニバーサルデザインを重点的に取り入れていく必要があると思いますか。(〇は上位から3つ)

n=172

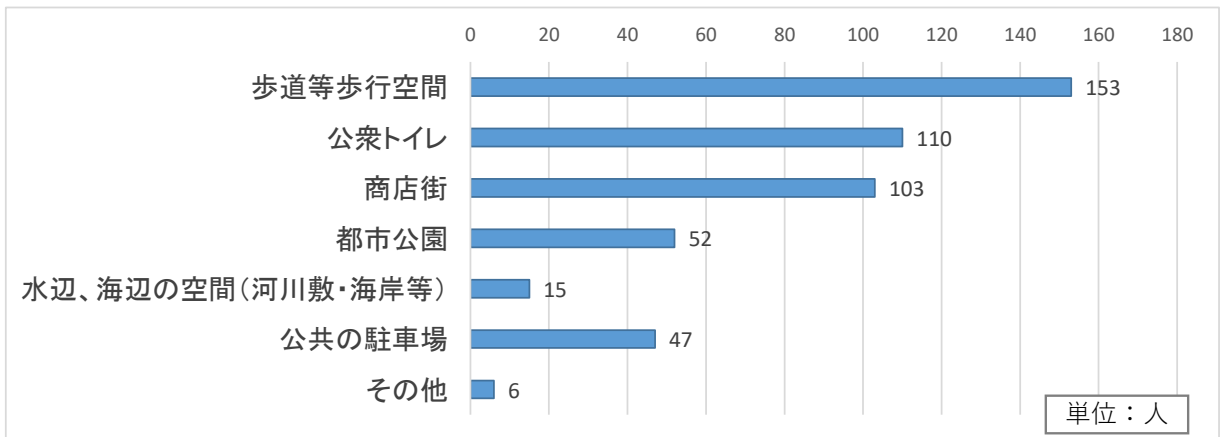
	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
鉄道駅	153	89.0%	18	59	54	22
鉄道車両	89	51.7%	10	36	31	12
バスターミナル	63	36.6%	5	27	20	11
バス	92	53.5%	13	37	33	9
航空旅客ターミナル	24	14.0%	5	13	4	2
航空機	14	8.1%	4	9	0	1
旅客船ターミナル	5	2.9%	0	3	1	1
旅客船	4	2.3%	0	4	0	0
タクシー乗り場	49	28.5%	4	20	16	9
タクシー	43	25.0%	4	19	12	8
その他	6	3.5%	0	0	3	3



問10 あなたは、今後、特にどの公共空間を重点的にバリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れていく必要があると思いますか。(〇は上位から3つ)

n=172

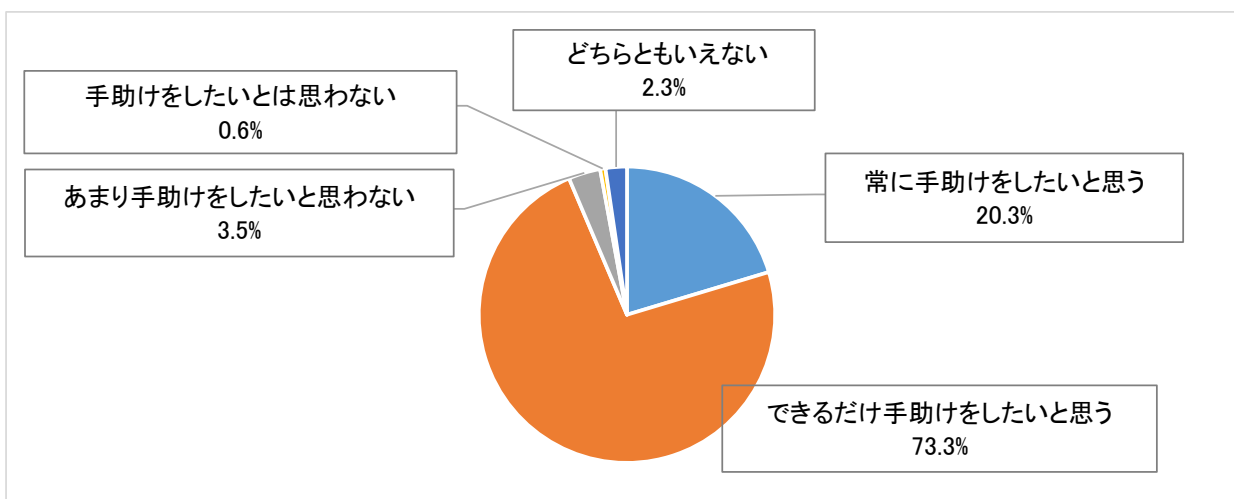
	計	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上	
歩道等歩行空間	153	89.0%	17	57	55	24
公衆トイレ	110	64.0%	12	40	37	21
商店街	103	59.9%	11	39	41	12
都市公園	52	30.2%	4	22	15	11
水辺、海辺の空間(河川敷・海岸等)	15	8.7%	3	8	2	2
公共の駐車場	47	27.3%	6	16	19	6
その他	6	3.5%	1	2	1	2



問11 あなたは、外出の際、車いすの方が段差で進めなくなったり、視覚障害を持っている方が駅で迷っていたりした場合、声をかけて手助けをしたいと思いますか。(〇は1つ)

n=172

	計	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上	
常に手助けをしたいと思います	35	20.3%	3	13	9	10
できるだけ手助けをしたいと思います	126	73.3%	14	49	46	17
あまり手助けをしたいと思わない	6	3.5%	2	2	2	0
手助けをしたいとは思わない	1	0.6%	0	1	0	0
どちらともいえない	4	2.3%	1	1	2	0
合計	172	100%	20	66	59	27



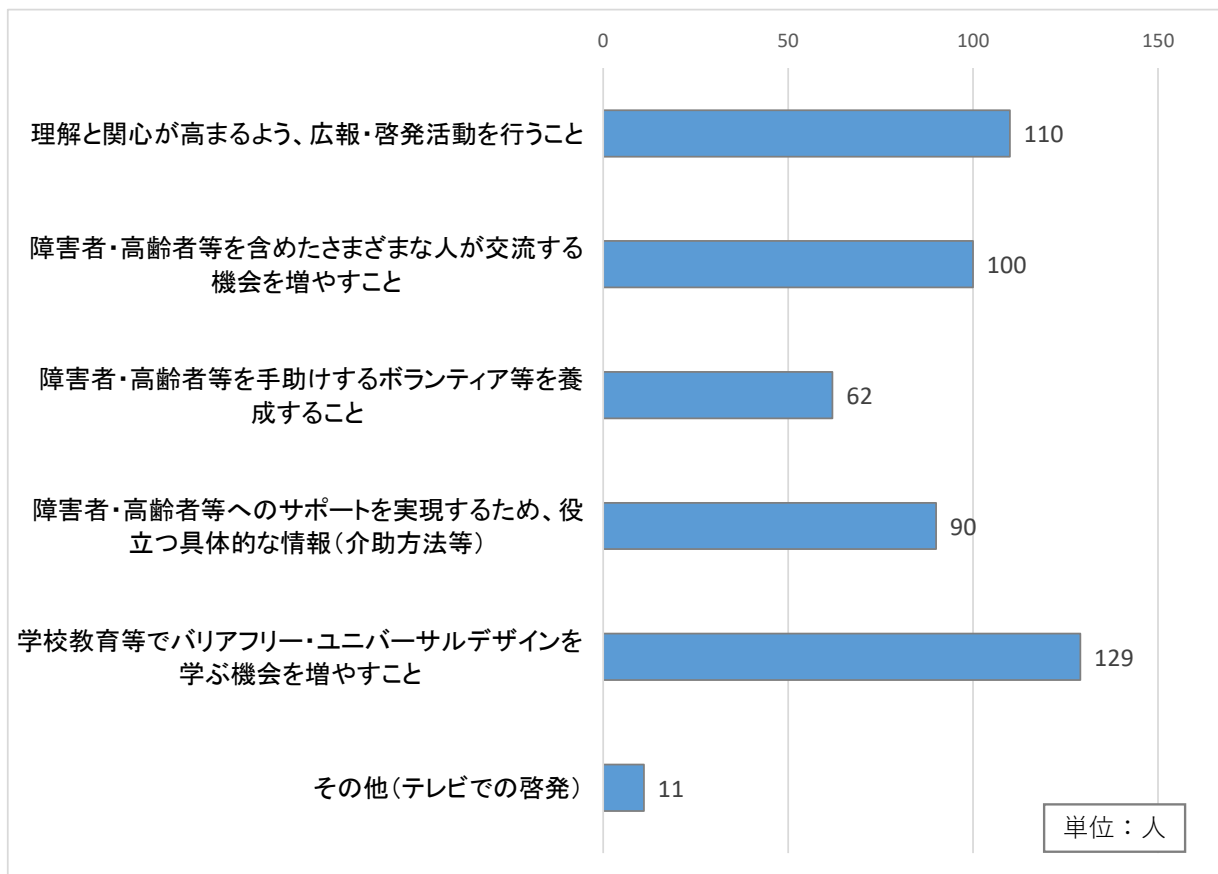
問12 あなたは、「心のバリアフリー」を実現していくために、これからどのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
理解と関心が高まるよう、広報・啓発活動を行うこと	110	64.0%	13	39	38	20
障害者・高齢者等を含めたさまざまな人が交流する機会を増やすこと	100	58.1%	10	37	37	16
障害者・高齢者等を手助けするボランティア等を養成すること	62	36.0%	8	21	20	13
障害者・高齢者等へのサポートを実現するため、役立つ具体的な情報(介助方法等)	90	52.3%	8	37	30	15
学校教育等でバリアフリー・ユニバーサルデザインを学ぶ機会を増やすこと	129	75.0%	13	53	43	20
その他(テレビでの啓発)	11	6.4%	0	6	4	1

その他...

・障害を個性ととらえる学校教育。
 ・保育園、幼稚園、小・中学校などで、障害のある子供もそうでない子供も共に学ぶ機会がもっと増えるといいと思います。「お互いに違うのがあたりまえ」という感覚を肌で覚えたら、自分とは違う人への理解や思いやり、想像力がもっと深まると思う。いろいろな子がいる、それがあたりまえの学びの場が増えることが、時間がかかるけれど、実現への地道なプロセスのような気がします。



◆【駅及び駅周辺の利用状況について】

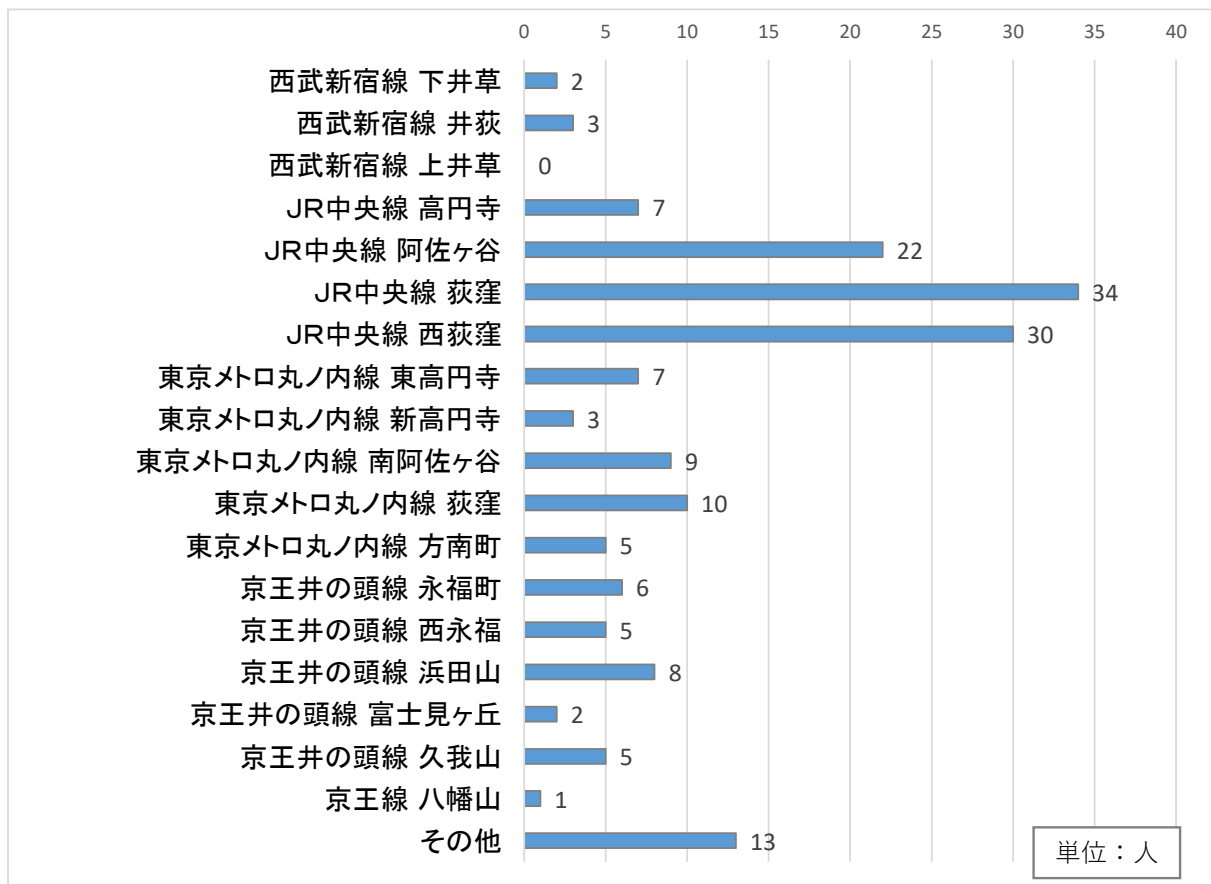
問13 あなたが最もよく利用する駅や駅周辺はどこですか。(○は1つ)

n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
西武新宿線 下井草	2	1.2%	0	1	1	0
西武新宿線 井荻	3	1.7%	1	1	0	1
西武新宿線 上井草	0	0.0%	0	0	0	0
JR中央線 高円寺	7	4.1%	0	3	4	0
JR中央線 阿佐ヶ谷	22	12.8%	1	8	7	6
JR中央線 荻窪	34	19.8%	5	14	12	3
JR中央線 西荻窪	30	17.4%	3	10	12	5
東京メトロ丸ノ内線 東高円寺	7	4.1%	1	3	2	1
東京メトロ丸ノ内線 新高円寺	3	1.7%	0	2	1	0
東京メトロ丸ノ内線 南阿佐ヶ谷	9	5.2%	1	6	1	1
東京メトロ丸ノ内線 荻窪	10	5.8%	1	5	1	3
東京メトロ丸ノ内線 方南町	5	2.9%	0	2	3	0
京王井の頭線 永福町	6	3.5%	2	1	2	1
京王井の頭線 西永福	5	2.9%	2	2	1	0
京王井の頭線 浜田山	8	4.7%	0	4	3	1
京王井の頭線 富士見ヶ丘	2	1.2%	0	0	2	0
京王井の頭線 久我山	5	2.9%	2	1	0	2
京王線 八幡山	1	0.6%	0	1	0	0
その他	13	7.6%	1	2	7	3
合計	172	100%	20	66	59	27

その他…

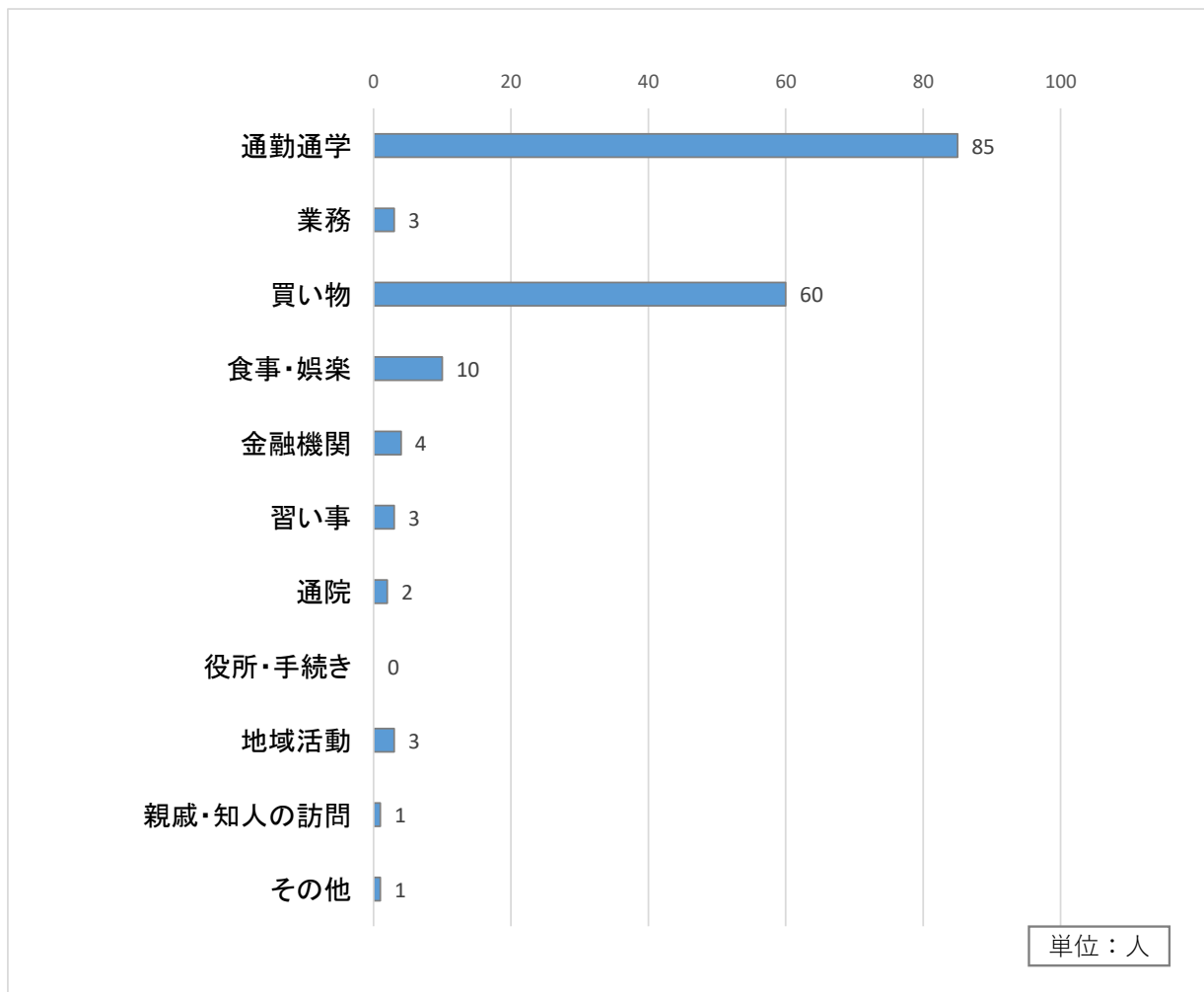
[京王井の頭線]吉祥寺・高井戸・三鷹台駅、[丸ノ内線]中野富士見町、[京王線]新宿・笹塚・代田橋・桜上水



問14 あなたが最もよく利用する駅において、駅周辺に行く主な目的は何ですか。(〇は1つ)

n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
	人数	割合				
通勤通学	85	49.4%	14	37	31	3
業務	3	1.7%	0	2	1	0
買い物	60	34.9%	3	18	22	17
食事・娯楽	10	5.8%	2	6	2	0
金融機関	4	2.3%	1	0	1	2
習い事	3	1.7%	0	2	0	1
通院	2	1.2%	0	1	1	0
役所・手続き	0	0.0%	0	0	0	0
地域活動	3	1.7%	0	0	0	3
親戚・知人の訪問	1	0.6%	0	0	1	0
その他	1	0.6%	0	0	0	1
合計	172	100%	20	66	59	27

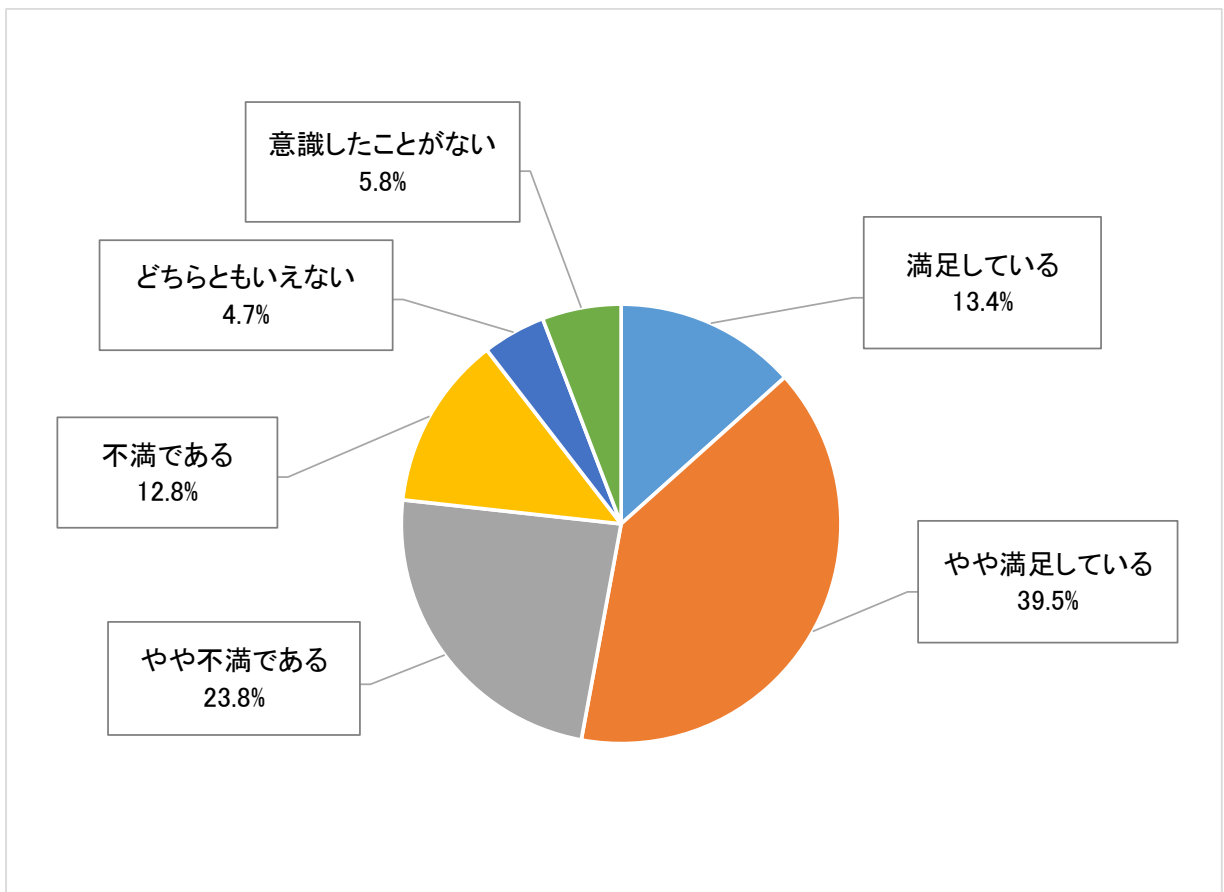


◆「駅施設」のバリアフリー化の状況について

問15 あなたが最もよく利用する駅のバリアフリー化の状況(移動のしやすさ、案内表示のわかりやすさ、設備の使いやすさなど)について満足していますか。(〇は1つ)

n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
満足している	23	13.4%	7	8	6	2
やや満足している	68	39.5%	5	29	27	7
やや不満である	41	23.8%	3	13	18	7
不満である	22	12.8%	0	8	7	7
どちらともいえない	8	4.7%	2	3	1	2
意識したことがない	10	5.8%	3	5	0	2
合計	172	100%	20	66	59	27

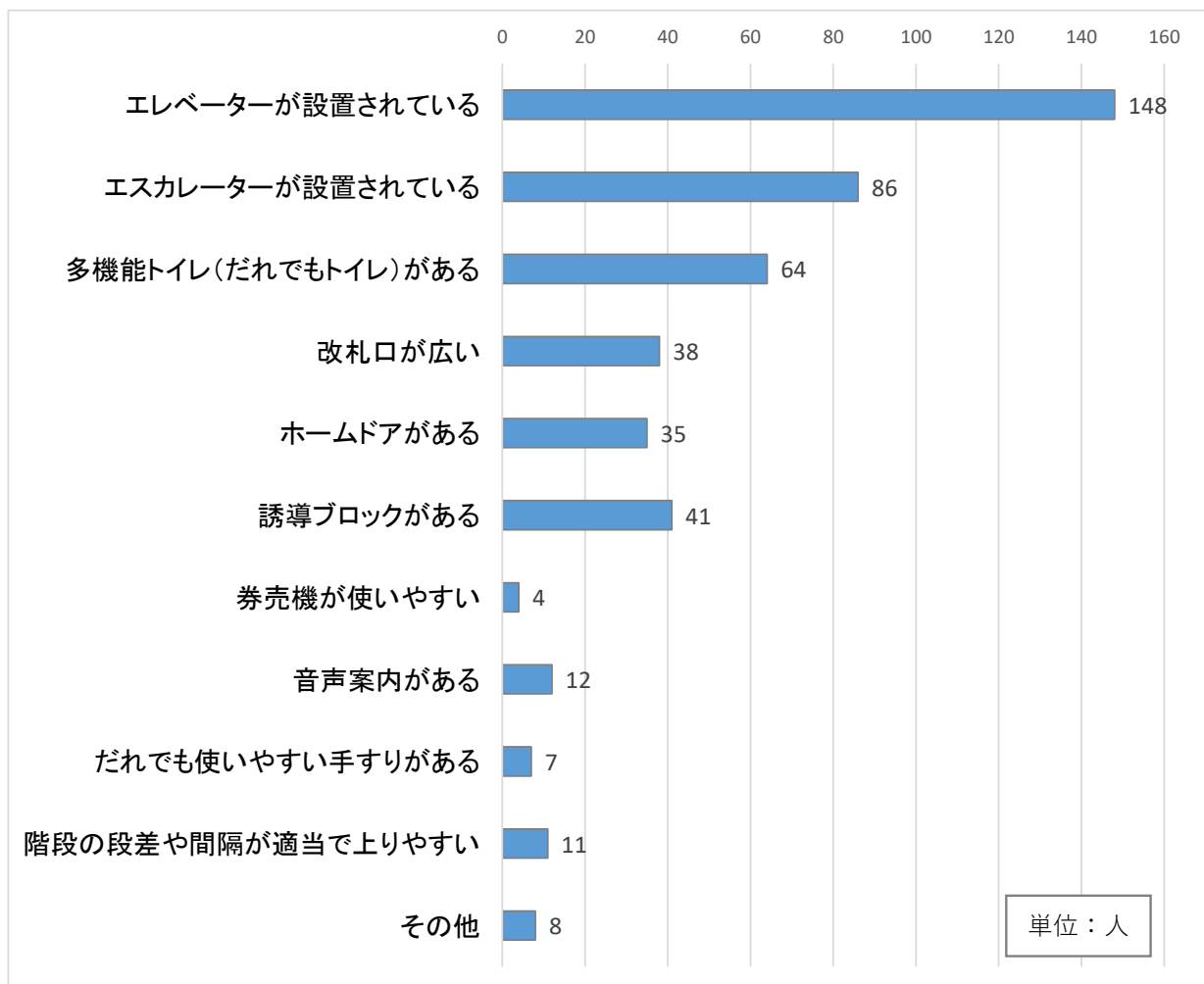


問16 あなたが最もよく利用する駅施設のバリアフリー化の状況で、満足していると感じる点は何ですか。(〇はいくつでも)

n=172

	計	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上	
エレベーターが設置されている	148	86.0%	18	60	48	22
エスカレーターが設置されている	86	50.0%	12	26	32	16
多機能トイレ(だれでもトイレ)がある	64	37.2%	11	23	19	11
改札口が広い	38	22.1%	3	15	15	5
ホームドアがある	35	20.3%	4	16	10	5
誘導ブロックがある	41	23.8%	7	15	13	6
券売機が使いやすい	4	2.3%	0	2	1	1
音声案内がある	12	7.0%	2	4	5	1
だれでも使いやすい手すりがある	7	4.1%	0	4	2	1
階段の段差や間隔が適当で上りやすい	11	6.4%	1	2	2	6
その他	8	4.7%	1	0	5	2

その他…駅員さんの対応

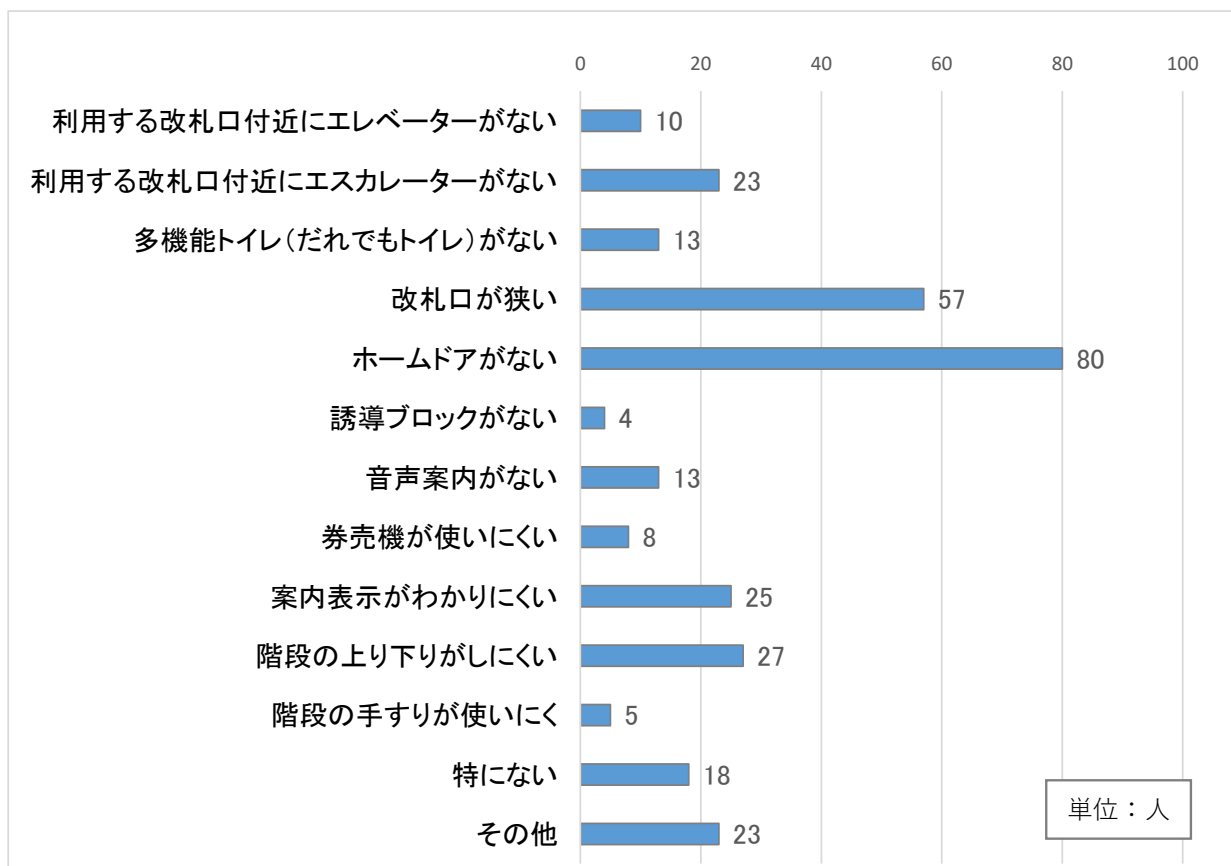


問17 あなたが最もよく利用する駅施設のバリアフリー化の状況で、不便や危険を感じる点は何ですか。(〇はいくつでも)

n=172

	計	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上	
利用する改札口付近にエレベーターがない	10	5.8%	0	4	6	0
利用する改札口付近にエスカレーターがない	23	13.4%	2	12	6	3
多機能トイレ(だれでもトイレ)がない	13	7.6%	0	2	5	6
改札口が狭い	57	33.1%	6	23	18	10
ホームドアがない	80	46.5%	7	26	31	16
誘導ブロックがない	4	2.3%	1	0	1	2
音声案内がない	13	7.6%	3	5	2	3
券売機が使いにくい	8	4.7%	3	1	2	2
案内表示がわかりにくい	25	14.5%	3	6	9	7
階段の上り下りがしにくい	27	15.7%	1	14	6	6
階段の手すりが使いにく	5	2.9%	1	1	2	1
特にない	18	10.5%	4	9	3	2
その他	23	13.4%	2	10	7	4

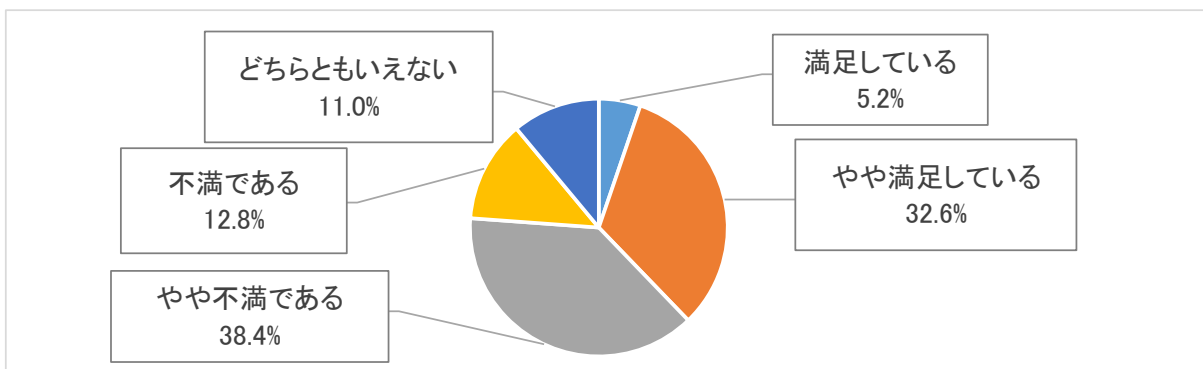
その他・・・利用する人の多さの割に空間が狭い。設備があっても使い勝手が悪い。



◆駅周辺の「道路」のバリアフリー化の状況について

問18 あなたが最もよく利用する駅周辺の道路のバリアフリー化の状況(移動のしやすさ、案内表示のわかりやすさ、設備の使いやすさなど)について満足していますか。(○は1つ)

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
満足している	9	5.2%	2	7	0	0
やや満足している	56	32.6%	9	22	16	9
やや不満である	66	38.4%	4	24	27	11
不満である	22	12.8%	0	8	9	5
どちらともいえない	19	11.0%	5	5	7	2
合計	172	100%	20	66	59	27

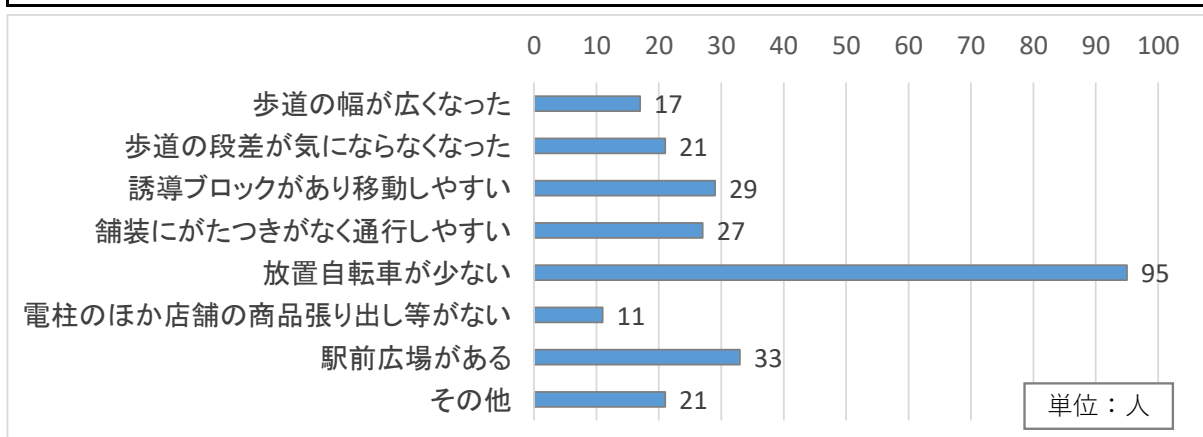


問19 あなたが最もよく利用する駅周辺の道路のバリアフリー化の状況で、利用しやすいと感じる点は何ですか。(○はいくつでも)

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
歩道の幅が広がった	17	9.9%	3	7	4	3
歩道の段差が気にならなくなった	21	12.2%	5	5	6	5
誘導ブロックがあり移動しやすい	29	16.9%	7	7	13	2
舗装にがたつきがなく通行しやすい	27	15.7%	5	9	5	8
放置自転車が少ない	95	55.2%	12	36	33	14
電柱のほか店舗の商品張り出し等がない	11	6.4%	1	2	4	4
駅前広場がある	33	19.2%	6	12	10	5
その他	21	12.2%	0	8	5	8

その他・・・

- ・夕方、自動車進入禁止であること。
- ・JR荻窪駅の北口のバス乗り場に、屋根が設置され利用者に優しい設備になったと思う。バス乗降時に、手が不自由な方が傘をさすことを必要がなく、いい取り組みだと思う。
- ・高井戸駅ホームは環状8号線を横断している。改札口の道路反対側にエレベーターが設置され、渡道橋で渡れるようになっている。

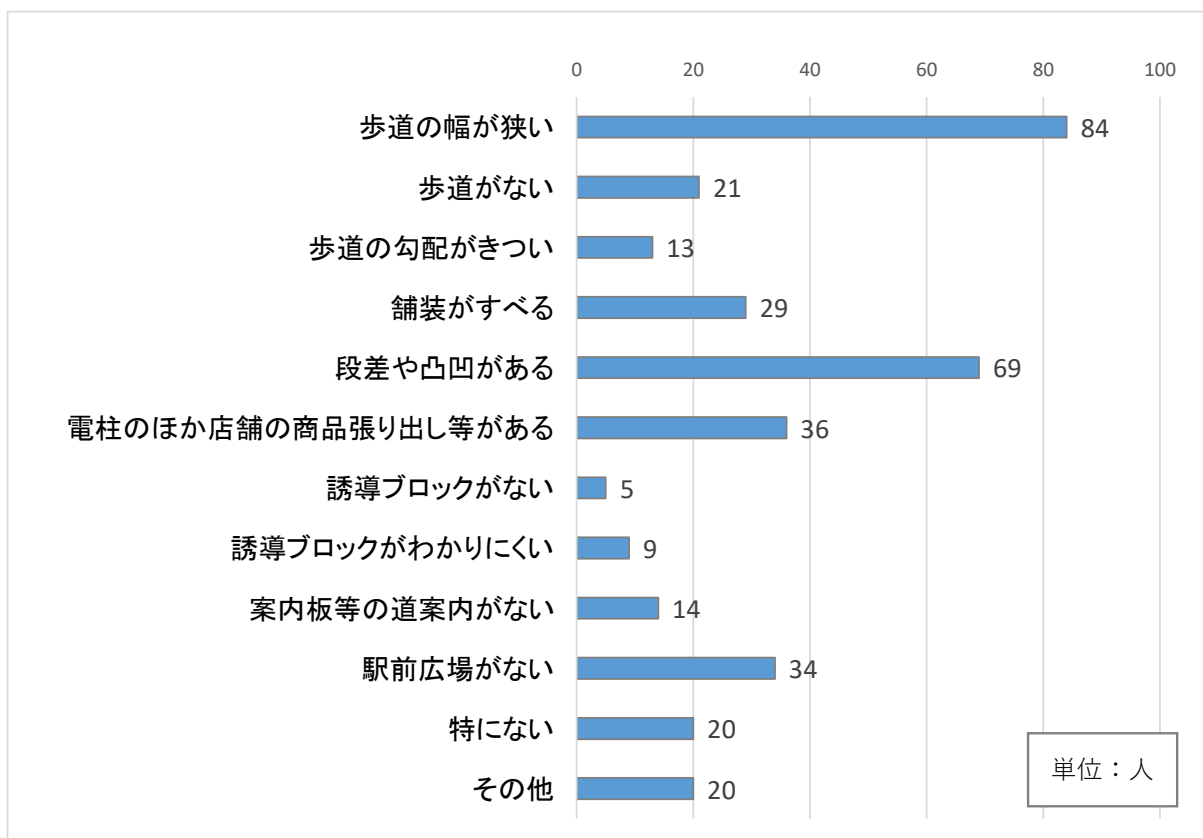


問20 あなたが最もよく利用する駅周辺の道路のバリアフリー化の状況で、不便や危険と感じる点は何ですか。(〇はいくつでも)

n=172

	計	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
歩道の幅が狭い	84 48.8%	10	40	27	7
歩道がない	21 12.2%	2	7	10	2
歩道の勾配がきつい	13 7.6%	2	4	0	7
舗装がすべる	29 16.9%	2	8	11	8
段差や凸凹がある	69 40.1%	5	28	25	11
電柱のほか店舗の商品張り出し等がある	36 20.9%	3	9	15	9
誘導ブロックがない	5 2.9%	1	0	3	1
誘導ブロックがわかりにくい	9 5.2%	0	2	2	5
案内板等の道案内がない	14 8.1%	2	3	6	3
駅前広場がない	34 19.8%	1	11	13	9
特にない	20 11.6%	4	8	3	5
その他	20 11.6%	0	9	8	3

その他・・・放置自転車、放置バイク、路上パフォーマー、地下鉄入口の見通しが悪い。

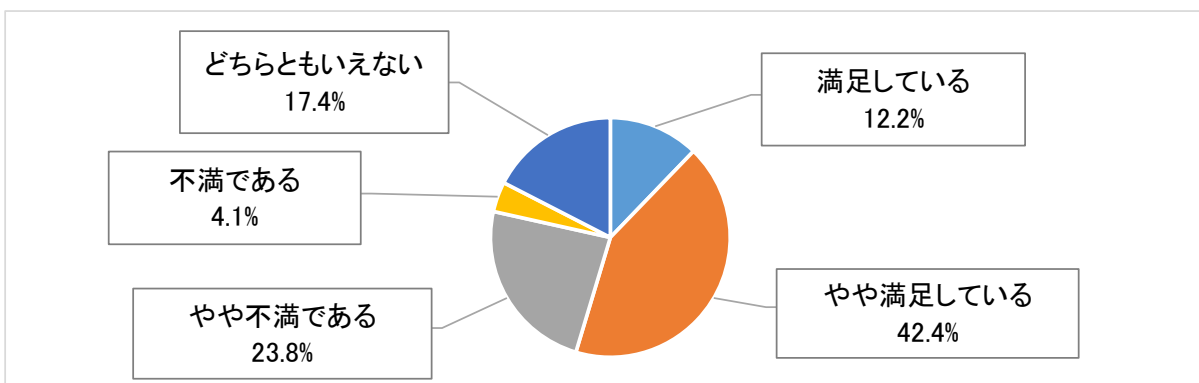


◆駅周辺の「信号機や横断歩道等」のバリアフリー化について

問21 あなたが最もよく利用する駅周辺の信号機や横断歩道等のバリアフリー化の状況(移動のしやすさ、案内表示のわかりやすさ、設備の使いやすさなど)について満足していますか。(○は1つ)

n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
満足している	21	12.2%	3	13	1	4
やや満足している	73	42.4%	9	28	26	10
やや不満である	41	23.8%	4	10	19	8
不満である	7	4.1%	0	3	2	2
どちらともいえない	30	17.4%	4	12	11	3
合計	172	100%	20	66	59	27

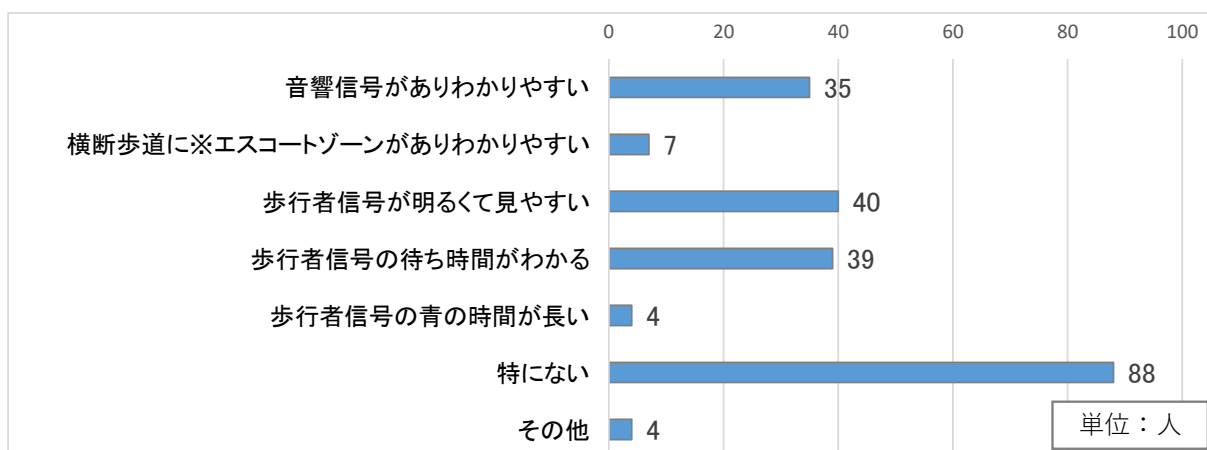


問22 あなたが最もよく利用する駅周辺の信号機や横断歩道等のバリアフリー化の状況で、利用しやすいと感じる点は何ですか。(○はいくつでも)

n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
音響信号がありわかりやすい	35	20.3%	6	14	11	4
横断歩道に※エスコートゾーンがありわかりやすい	7	4.1%	2	4	0	1
歩行者信号が明るくて見やすい	40	23.3%	4	18	10	8
歩行者信号の待ち時間がわかる	39	22.7%	1	19	12	7
歩行者信号の青の時間が長い	4	2.3%	2	2	0	0
特になし	88	51.2%	8	33	33	14
その他	4	2.3%	1	0	2	1

※エスコートゾーンとは、横断歩道の中央部に敷設された点字ブロックに似た点状の突起によるライン。視覚障害者は横断歩道から外れることなく道路を渡れるように配慮された設備。



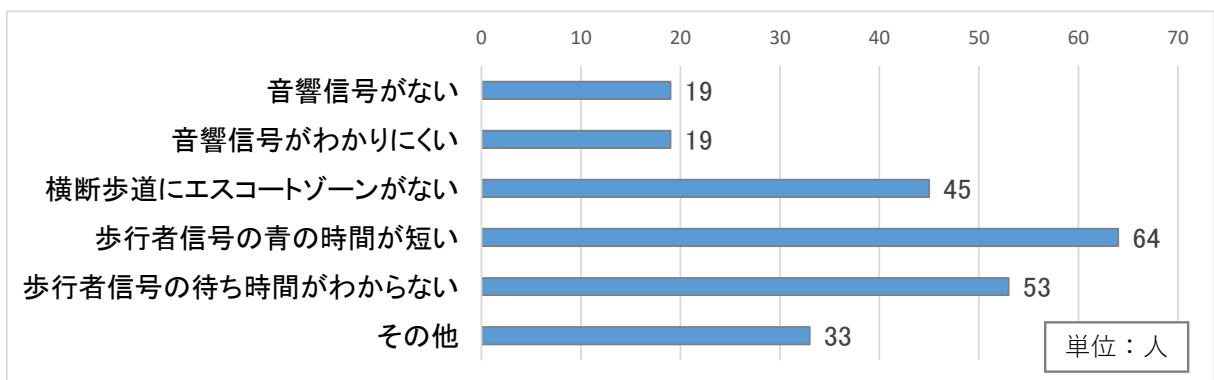
問23 あなたが最もよく利用する駅周辺の信号機や横断歩道等のバリアフリー化の状況で、不便または危険と感じる点は何ですか。(〇はいくつでも)

n=172

	計	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
音響信号がない	19 11.0%	2	6	9	2
音響信号がわかりにくい	19 11.0%	5	2	9	3
横断歩道にエスコートゾーンがない	45 26.2%	4	16	20	5
歩行者信号の青の時間が短い	64 37.2%	7	28	16	13
歩行者信号の待ち時間がわからない	53 30.8%	9	20	12	12
その他	33 19.2%	1	13	13	6

その他・・・

- ・店舗前歩道に立て看板などが置かれていて歩行の障害となっている。
- ・歩行者と自転車利用者が同じ歩道を使っているのが危ないと思う。
- ・街路樹が並んでいるので歩道のまっすぐ歩ける幅が見た目より狭い。
- ・歩道を走る自転車が、交差点付近では自転車同士や人と自転車がぶつかりそうな事がある。
- ・西荻駅前のスクランブル交差点では歩道が狭く、車いすやベビーカーが信号待ちしにくいと感じる。
- ・段差がある。

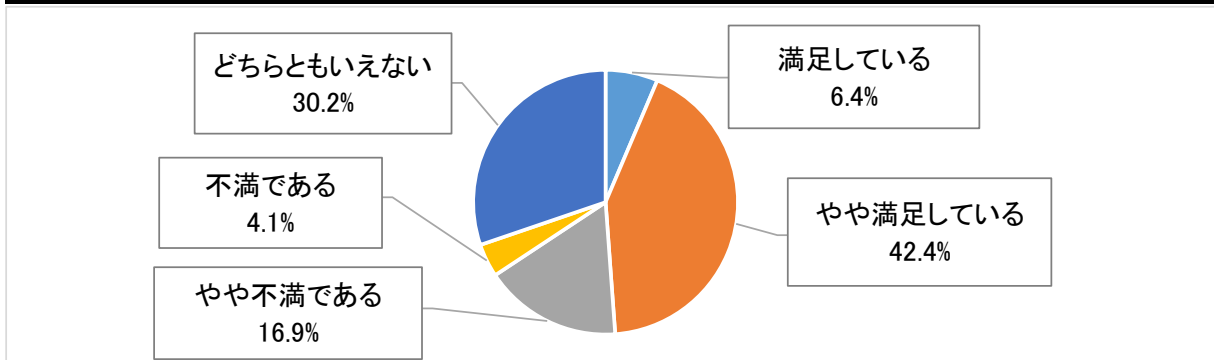


◆【「区内路線バス」のバリアフリー化の状況について】

問24 区内路線バスのバリアフリー化の状況(乗り降りのしやすさ、案内のわかりやすさなど)について満足していますか。(〇は1つ)

n=172

	計	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
満足している	11 6.4%	1	5	3	2
やや満足している	73 42.4%	10	26	22	15
やや不満である	29 16.9%	3	9	11	6
不満である	7 4.1%	1	4	1	1
どちらともいえない	52 30.2%	5	22	22	3
合計	172	20	66	59	27

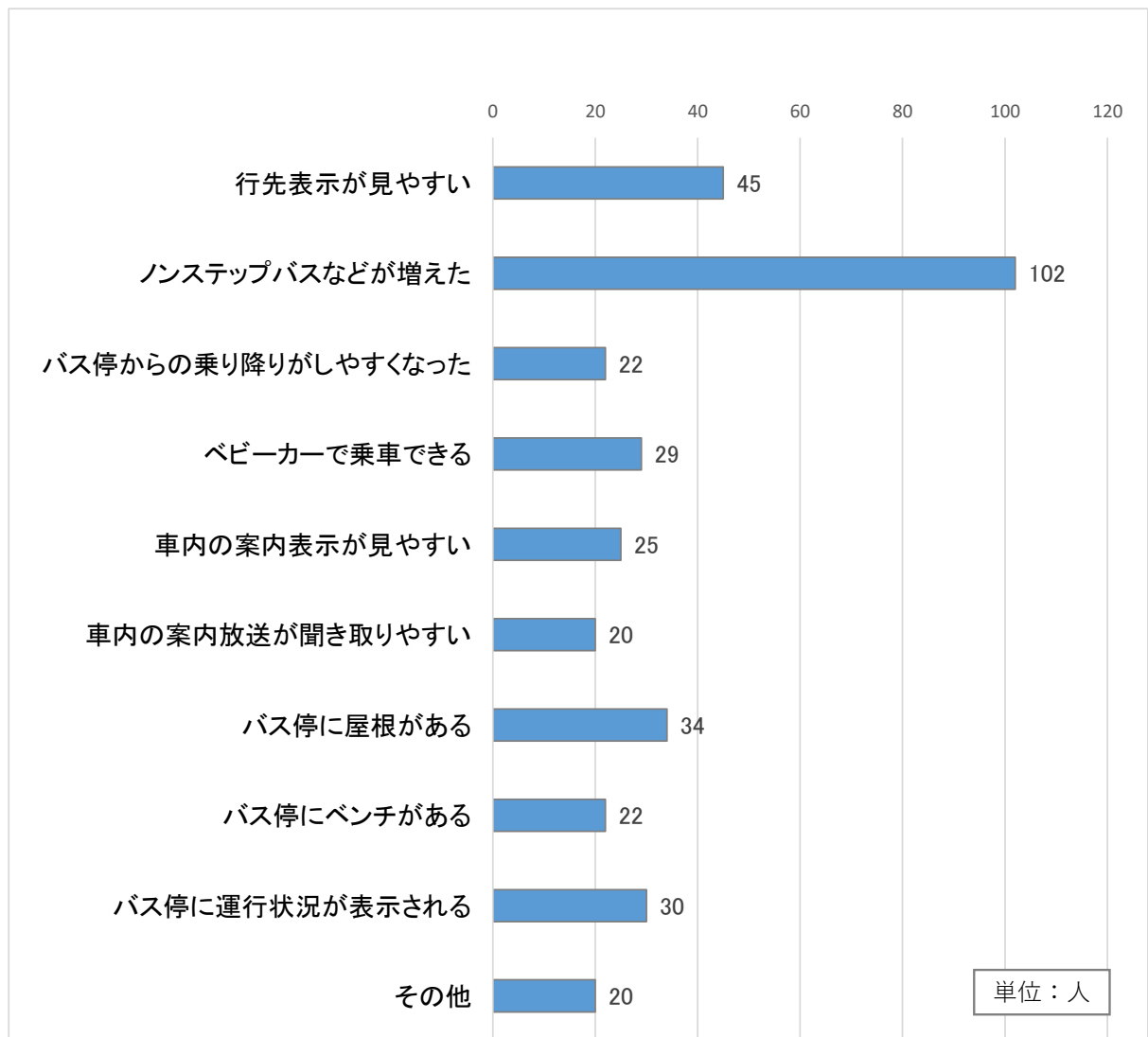


問25 区内路線バスのバリアフリー化の状況で、利用しやすいと感じる点は何ですか。(〇はいくつでも)

n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
行先表示が見やすい	45	26.2%	5	13	18	9
ノンステップバスなどが増えた	102	59.3%	10	35	41	16
バス停からの乗り降りがしやすくなった	22	12.8%	3	6	8	5
ベビーカーで乗車できる	29	16.9%	4	12	10	3
車内の案内表示が見やすい	25	14.5%	2	8	7	8
車内の案内放送が聞き取りやすい	20	11.6%	2	8	7	3
バス停に屋根がある	34	19.8%	7	17	5	5
バス停にベンチがある	22	12.8%	4	13	4	1
バス停に運行状況が表示される	30	17.4%	2	9	12	7
その他	20	11.6%	2	9	6	3

その他・・・降車専用の場所があること。



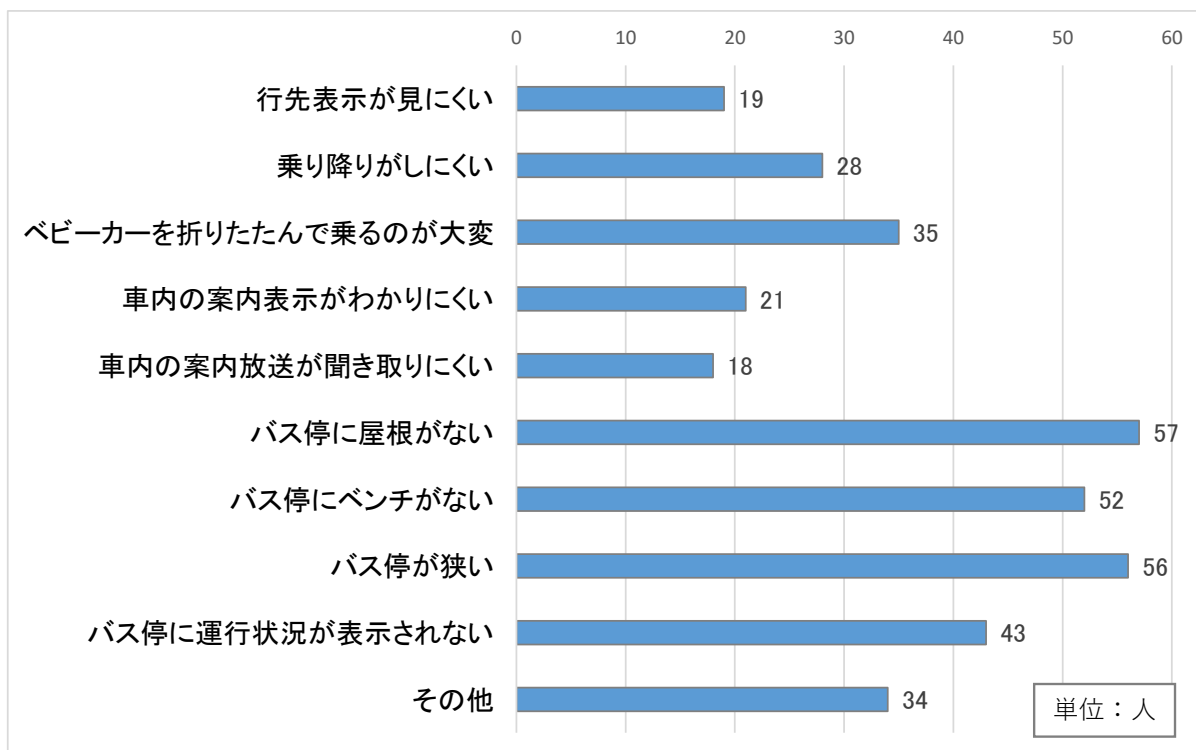
問26 区内路線バスのバリアフリー化の状況で、不便・危険と感じる点は何ですか。(〇はいくつでも)

n=172

	計		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
行先表示が見にくい	19	11.0%	3	7	5	4
乗り降りがしにくい	28	16.3%	3	9	12	4
ベビーカーを折りたたんで乗るのが大変	35	20.3%	3	20	10	2
車内の案内表示がわかりにくい	21	12.2%	3	7	8	3
車内の案内放送が聞き取りにくい	18	10.5%	2	6	8	2
バス停に屋根がない	57	33.1%	6	14	24	13
バス停にベンチがない	52	30.2%	4	10	21	17
バス停が狭い	56	32.6%	6	18	25	7
バス停に運行状況が表示されない	43	25.0%	5	14	14	10
その他	34	19.8%	2	18	6	8

その他・・・

- ・駅前にバスターミナルが無いに等しく、利用に大変不便である。
- ・ベビーカーに子供を乗せたままバスに載せようとする、段差を持ち上げるのが重くて大変。
- ・乗降時のバス停と車体の間隔。ピタリと横付けしないと乗る人は前しか見ず乗ろうとするので、車体との隙間に入り転ぶ高齢者を見かけます。



令和3年度第2回
杉並区区政モニターアンケート
集計結果報告書

登録印刷物番号

03-0024(2)

令和3年11月発行

編集・発行

杉並区総務部区政相談課

〒166-8570

杉並区阿佐谷南1-15-1

☆杉並区のホームページでご覧になれます。

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/kusei/koho/kocho/1012817.html>